

幻の特別番組 「ザ・ビートルズ日本公演」 を追って

もう何回目か忘れましたが、また飄々執筆の順番が回ってきました。相も変わらず懲りずにビートルズネタで参ります。山口県医師会報令和2年3月号の飄々でビートルズの日本公演については詳しくお話しましたが、今回はその模様を伝えたテレビ放送にまつわるお話です。

ビートルズは昭和41年6月29日に来日、6月30日から7月2日に合計5回の公演を行っています。しかし、当時ファンの中心層だった中高生がビートルズのコンサートに行くなんて不良行為そのもので、それこそ行けば停学は免れないような時代でした。また当時の交通事情からすると、地方の中高生ファンにとってそもそも東京は遙か彼方、上京すること自体、夢のまた夢のようなことだったでしょう。一方でビートルズ来日が決まった同年4月以降、日増しにその報道は加熱して日本中がビートルズの噂で持ちきり、見たくても見るのできない中高生ファン達はビートルズの来日に複雑な心境でさぞかしやきもきとしたことでしょう。しかし案ずることなかれ、実はこの公演、きちんとテレビで放映されることが決定していたのです。

事の流れは以下のとおり。ビートルズのマネージャーのエプスタインは、一番のファン層である中高生にもコンサートに来てもらえるようにチケット代は安く抑えるように日本側に指示。その結果、A席2,100円、B席1,800円、C席1,500円という値段に決まりました。当時ビートルズのLPレコードが1,500～1,800円でしたから、ちょうどレコード1枚買う感覚です。しかしこれではビートルズの取り分が少なくなるので、コンサートをテレビ放映してその放映権料で穴埋めをしては？と日本側（共同企画・永島達司氏）が提案、めでたくテレビ放映が決まったのでした。



プロモーター永島達司氏の気の利いた提案は拍手ものです。ちなみにこれは割と異例の出来事で、たくさんのコンサートを行ったビートルズでもテレビ放送が許された例は他に1964年6月オーストラリア・メルボルン公演、1965年6月フランス・パリ公演、1965年8月アメリカ・シェアスタジアム、1966年6月ドイツ・ミュンヘン公演くらいしかありませんでした。しかも全曲収録＆カラー撮影はわが日本公演が世界唯一です。

そのテレビ放送権ですが、TBSと日本テレビが争奪戦を繰り広げ、最終的に日本テレビが獲得しました。放送は来日中の7月1日夜21時から1時間番組と決定、その名も「特別番組ザ・ビートルズ日本公演」。ビートルズは6月30日夜に1回、7月1日と2日にそれぞれ昼夜2回、合計5回の公演を行っています。6月30日夜公演をテレビ収録し、翌日夜に放送する段取りです。6月30日、順調にテレビ収録が行われ、放送に向けて編集作業にうつる段階で問題が発生しました。収録テープを見たマネージャーのエプスタインがダメ出しをしたのです。曰く、ビートルズをみて熱狂するファンの姿が収録されておらずNGだと。確かに、日本テレビスタッフは一生懸命ビートルズの姿を収録し、観客の姿なんて撮っていなかったのです。ということでこの日の収録分はボツになり、翌7月1日昼公演を改めて収録することになりました。今度はビートルズの姿だけではなく、演奏の合間に熱狂する観客の姿もカメラに捉えられました（といっても日本のファンはおとなしいものでしたが）。その7月1日昼公演がめでたく同日夜に日本テレビ系列で全国放送されました。わが山口県でもKRYがしっかりと放送しています。ちなみに番組は当時は珍しいカラー放送でしたが昭和41年当時のカラーテレビ普及率は1%

未満、実際には白黒で観た人がほとんどでした。

当時は一般家庭にビデオレコーダーがあるわけもなく、本当に1回限りビートルズが拝める貴重な1時間でした。ファンは固唾をのんでテレビの前で待ち構え、必死にその姿を目に音を耳に焼き付けたのでした。少しでもその姿を残したい思いでいっぱいファン達はカメラでテレビ画面を撮影、いまでもその必死の思いが詰まった写真は多数残っています。当時からファンだった方々の思い出のスクラップブックには雑誌の切り抜きなんかとともにたいていはこの写真がはりつけてありますし、中古市場にそのような写真がでてくることもあり、わたしもそのような思い出の詰まった写真をたくさん持っています。当時の白黒真空管テレビの画面を映したこれらの写真にはなんともいえない当時感があり、なかなか魅力的です。

さて、この特別番組「ザ・ビートルズ日本公演」の放送テープはその後どうなったのでしょうか？実は残念ながらすでに日本テレビにもその放送テープは現存しておらず、永遠に観ることのできない幻の番組となっています。それだけにわれわれのような後追い世代のビートルズファンにとっては、ぜひ見てみたかった憧れの番組ともなっています。今となっては当時のファンが必死にテレビの前で撮影した写真をみてその幻の番組をしのぶしかないのです。

しかし2015年ごろ、この状況を打破するひとつの出来事が起こりました。なんとその幻の番組の合間に流れたと思われる3本のCMスポットが何者かによって突然YouTubeにアップされたのです。その放送のスポンサーであったライオン歯磨・ライオン油脂の古いCMで、そのCMの前後に特別番組「ザ・ビートルズ日本公演」のテロップなどほんの少しですが幻の番組の片鱗も一緒に現れたのです。これには日本中のビートルズマニアが「あの幻の番組が残っていた！」と色めき立ちました。その後真相が分かったのですが、実はタレントの大村崑さんが当時まだ一般には全く普及していなかったビデオレコーダーをいち早く入手されており、この番組も録画して保存しておられたのです。そしてそのCM部分だけを大村さんの関係者がYouTubeで公開してくれた、という訳なのでした。CM以外は公開されていないのでいまだ番

組自体は幻のままですが、このCMの出現により番組の構成が「来日ドキュメンタリー→CM→7月1日前座演奏→CM→7月1日ビートルズ演奏→CM」という流れになっていたことが判明しました。このうち「来日ドキュメンタリー」（日本テレビに現存）と「7月1日ビートルズ演奏」の素材は入手可能なので、かなり幻が現実に近い感がありました。しかし、幻の番組を再現するのに必要不可欠だった「7月1日前座演奏」の映像は長い間行方不明で当時の放送以降はだれも見ることがありませんでした（ボツになった6月30日前座演奏は日本テレビに現存）。

ところが、2016年6月にタイミング良くもう一つの出来事が起こりました。なんと永らく行方不明だった「7月1日前座演奏」が突然（ブートレグですが）世に現れたのです。この映像はマネージャーのエプスタインが7月1日ビートルズ公演部分とともに当時イギリスに持ち帰っており、それがアメリカのコレクターの手を介して50年ぶりに世に現れたのでした。これを手にしたわたしは興奮冷めやらぬまま、直ちにすべての映像を編集で組み合わせ、幻の特別番組「ザ・ビートルズ日本公演」の再現版を作り上げたのは言うまでもありません。時は2016年6月23日の出来事、ちょうど放送後50年の再現でした。おそらく日本初の試みだったものと思われますが、その再現版をファンの間で合法的に無償かつ非公開で共有したのですが、当時この番組を観た方も含めそれはものすごい反響でした。

こうなってくるともっと究極の再現をしたくなってくるのがわたしの悪いクセで、この再現版をより当時感溢れる方法で観てみたくなってきました。さてどうしたものか・・・先述の「番組放送当時のファンたちが必死にテレビの前で撮影した写真」をみながらふと思いつきました。昭和40年代当時の白黒ブラウン管の真空管テレビでこの映像を流したたらどんなに素晴らしいだろう？

わたしは以前から博多にある昭和レトロな品々を扱う、とあるお店をよく訪ねていたのですが、その店長さんが古い家電をレストアして動作品に仕立て直すのを得意としていることは知っていました。そこでそのお店を覗いてみると・・・案の定ありました、昭和40年代初頭の白黒真空管テ

レビ動作品！事の成り行きを店長さんに説明し、店長さんもそれは面白いとノリノリで白黒真空管テレビを譲ってくださったのでありました。さっそく自宅に持ち帰り、スイッチオン。例の縁の丸っこいブラウン管で、スイッチをいれてもしばらくは何も起こらず、5～10秒ほど待つとじわーっと画面が明るくなります。そしてついにそこに現れた幻の特別番組「ザ・ビートルズ日本公演」。「番組放送当時のファンたちが必死にテレビの前で撮影した写真」がまさにそのまんまの雰囲気です！1時間ほどの番組を観ながら感動の涙を流したのは言うまでもありません（笑）。その後、東京などからビートルズマニアの仲間達が遊びに来るとみんなでこの真空管テレビで再現版・特別番組「ザ・ビートルズ日本公演」を楽しむようになりました。

こんな変なことに熱中しているとビートルズファンでなくとも面白がってくださる方がいるようで、先日とうとう「わざわざ古い真空管テレビでビートルズを観て喜んでいる人がいる」としてNHKから取材要請がきてしまいました。去年は思わぬ流れで日本テレビ「世界一受けたい授業」に出演することになりましたが、今年はNHK「有吉のお金発見 突撃！カネオくん」（2024.6.15放送）にも出演してしまったのでありました。ずいぶん視聴率の良い番組のようで、事前にだれにも出演のことは話していませんでしたが、かなりの方から観たよと言っていました。そして有吉弘行さんに笑っていただけたのは、変わった趣味をもっているわたしとしては良い思い出となりました。これだからビートルズマニアはやめられない、笑



写真 50年の時を経て白黒真空管テレビに映し出された特別番組「ザ・ビートルズ日本公演」（再現版）